

育成センターだより

観光シーズンを迎えて！

10月に入り国内では、台風19号の復旧作業に追われる中、天皇陛下が即位を宣明される「即位礼正殿の儀」が、皇居で行われました。また、ラグビーのワールドカップ（W杯）日本大会の決勝が行われ、南アフリカが優勝を果たし、日本代表は史上初めてベスト8に進出する大躍進を見せました。そんな中、沖縄県那覇市の首里城で31日未明に起きた大規模火災で正殿などが焼失し、貴重な文化財が失われるという痛ましい出来事がありました。



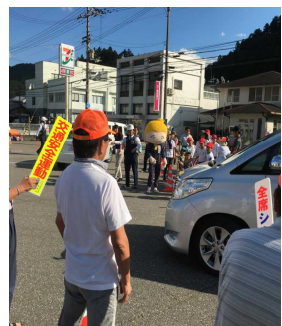
那賀町では、町内のあちこちに「ナカまつり」や「もみじまつり」ののぼり旗が設置されているなど、紅葉の見ごろがすぐそこに迫ってきています。



また、観光シーズンと合わせ、町外からの車や観光客を目にすることが多くなってきました。子どもたちに、直接道を尋ねるなどの「声かけ」などがあるかもわかりません。「大きな声で挨拶をする」を大切に、その上で、不審者対応教室等で学んだ「いかのおすし」を念頭に置き、事故はもちろん、「連れ去られる」ような事件に巻き込まれることのないように、自身でしっかり対応してほしいと思います。



秋の交通安全キャンペーン



10月4日（金）セブンイレブン前で驚敷小学校・わじきこども園の子どもたちと交通安全協会・那賀署合同で交通安全キャンペーンを実施しました。驚敷小学校の金管バンドの音楽に合わせて、子どもたちが「安全に運転してね」と声をかけて、ドライバーさんにお茶と安全グッズを手渡しました。

「CAN DO！」

か ん ど う

感動をローマ字で書けば「CAN DO！」英語で読めばCan Do! 「出来る」すなわち、感じて動けばできる。NASAの門には

「Dream can do! Reality can do!」

（思い描くことができれば、それは現実にはできる）

と、80年前から書かれている。【植松努さん】（北海道の町工場宇宙ロケットを打ち上げている）

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」

防犯中学校駅伝競走大会 開催！

10月21日（月）に那賀川驚敷北岸コースにおいて、那賀町防犯連合会等関係機関主催による那賀町防犯中学校駅伝競走大会が行われました。町内3中学校から、女子は2km（3区間）のコースを10チーム（オープン参加1チーム）が、男子は3km（6区間）のコースを11チーム（オープン参加4チーム）が参加しての大会になりました。



大会当日、曇りで絶好の駅伝日和でした。選手の皆さんは、沿道の保護者や地域の皆様の温かいご声援を受け、額に汗をにじませ、他校とデットヒートを繰りひろげながら頑張っていました。これまで放課後等において、取り組んできた練習の成果を十分発揮できたことと思います。また、この大会は各校の代表選手だけでなく、町内3中学校のほとんどの中学生が参加しています。そのため、長距離があまり得意でないと思われる選手も見受けられましたが、自分の持てる能力いっぱい走り、最後までタスキをつなぐことができました。「今だからできる。今だから走れる。」この経験は今後の生活にきっと生きてくると信じています。ご苦労様でした。

上位チーム及び区間賞については次のとおりです。

順位	チ ャ ム		区 間	区 間 賞	
	男子	女子		男子	女子
1位	驚敷A 1:03:54	驚敷A 25:28	1	藤井 晃生 (驚敷中)	湯浅 ひまり (驚敷中)
2位	相生A 1:08:09	相生A 25:39	2	濱 優太 (驚敷中)	柏木 柚 (驚敷中)
3位	驚敷B 1:08:31	驚敷B 26:15	3	福島 義満 (驚敷中)	能登 ゆいな (相生中)
4位	驚敷C 1:13:05	驚敷C 27:35	4	玉垣 柊芽 (驚敷中)	11月9日（土） 県中駅伝競走 大会（10:20～ 鳴門）
5位	相生B 1:16:14	相生B 27:57	5	吉岡 莉玖 (驚敷中)	
6位	驚敷D 1:18:45	相生C 28:35	6	柏木 海頼 (驚敷中)	

相談直通ホットラインを開設しました

あらゆる悩み事をお気軽にご相談ください

☎ 090 (3184) 3646

【みーいんなやさしい（自分の）みりょくをしよう】

秘密は守ります。一人で悩んでも解決しません

那賀町青少年健全育成センター 担当 いけすぎ 生杉